

沿革図①（師範学校編）

1947	1945	1944	1943	1941	1948	1935	1921	1920	1911	1908	1904	1900	1898	1887	1876	1873	
東京第一師範学校 男子部			東京府青山師範学校						東京府師範学校			師範学校	府師範学校 東京	東京府小学 師範講習所	東京府小学 教則講習所		
東京第一師範学校女子部			東京府女子師範学校														
東京第二師範学校 男子部		東京第二師範学校	東京府豊島師範学校														
東京第二師範学校女子部			東京第三師範学校		東京府大泉師範学校												
東京青年師範学校		東京青年師範学校	東京府立青年学校教員養成所		教員養成所		東京府立農養成所		東京府立養成所								
東京第一師範学校 男子部附属小学校	東京第一師範学校 附属国民学校	東京第一師範学校 附属国民学校	東京府青山師範学校 附属国民学校	東京府青山師範学校附属小学校				東京府師範学校 附属小学校			東京府豊島師範学校 附属小学校		東京府小学師範学校 附属小学校 東京府師範学校 附属小学校				
東京第一師範学校 附属中学校																	
東京第一師範学校 女子部附属幼稚園			東京府女子師範学校附属幼稚園														
東京第一師範学校 附属小学校	東京第一師範学校 附属国民学校	東京第一師範学校 附属国民学校	東京府女子師範学校 附属国民学校	東京府女子師範学校附属小学校													
東京第一師範学校 附属中学校																	
東京第一師範学校 附属小学校	東京第一師範学校 附属国民学校	東京第二師範学校 附属国民学校	東京府豊島師範学校 附属国民学校	東京府豊島師範学校 附属小学校													
東京第二師範学校 附属中学校																	
東京第二師範学校 附属小学校	東京第二師範学校 附属国民学校																
東京第二師範学校 附属中学校																	
東京第三師範学校 附属小学校	東京第三師範学校 附属国民学校	東京府大泉師範学校 附属国民学校	東京府大泉師範学校	東京府大泉師範学校 附属小学校													
東京第三師範学校 附属中学校																	

師範学校

師範学校
附属学校

資料
沿革と年表

沿革図②（東京学芸大学編）

2023	2019	2015	2008	2007	2004	2001	2000	1997	1996	1988	1974	1973	1969	1966	1964	1960	1959	1957	1955	1954	1953	1951	1949	
国立大学法人 東京学芸大学		新制大学期 東京学芸大学 (1949年5月31日～)																						
教育支援課程設置		課程、選修専攻の再編		課程再編	新課程(教養系)設置		教育学部		学芸学部												学部			
												世田谷分校 (～1964年3月31日廃止)										分校・分教場		
												竹早分校(～1955年3月31日廃止)												
												小金井分校 (～1964年3月31日廃止)												
												追分分校(～1953年3月31日廃止)												
												大泉分校(～1955年3月31日廃止)												
												調布分教場(～1951年3月31日廃止)												
						教育専攻科 (1988年3月廃止)				学芸専攻科				専攻科	専攻科									
特別支援教育 特別専攻科				特殊教育 特別専攻科								特別専攻科	特殊教育											
専攻の再編	短期特別コース設置			総合教育 開発専攻 (夜間課程)設置		大学院修士課程 (教育学研究科)								修士課程	大学院									
専攻の再編	教職 大学院																					教職大学院		
大学院連合学校教育学研究科(博士課程)																						博士課程	連合大学院	

沿革図③ (附属学校編)

2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996	1995	1994	1993	1992	1991	1990
国立大学法人 東京学芸大学																							新制大学期 東京学芸大学 (1949年5月31日～)										
東京学芸大学 附属世田谷小学校		東京学芸大学教育学部 附属世田谷小学校				東京学芸大学学芸学部附属世田谷小学校										東京学芸大学 東京第一師範 学校世田谷附 属男子部小学 校	小学校	世田谷地区															
東京学芸大学 附属世田谷中学校		東京学芸大学教育学部 附属世田谷中学校				東京学芸大学学芸学部附属世田谷中学校										東京学芸大学 東京第一師範 学校世田谷附 属中学校	中学校																
東京学芸大学 附属高等学校		東京学芸大学教育学部 附属高等学校				東京学芸大学学芸学部附属高等 学校 (1954～1964年、世田谷 と竹早の2ヶ所に校舎を設 置、 1964年に世田谷に統合)											高等学校																
東京学芸大学 附属幼稚園竹早園舎		東京学芸大学教育学部附 属幼稚園竹早園舎		東京学芸大 学教育学部 附属幼稚園 (竹早)	東京学芸大 学学芸学部 附属幼稚園 (竹早)		東京学芸大学学芸学部附属幼 稚園				東京学芸大学 東京第一師範 学校附属幼 稚園					幼稚園	竹早地区																
東京学芸大学 附属竹早小学校		東京学芸大学教育学部 附属竹早小学校				東京学芸大学学芸学部附属竹早小学校										東京学芸大 学東京第一師 範学校女子部 竹早附属小学 校		小学校															
東京学芸大学 附属竹早中学校		東京学芸大学教育学部 附属竹早中学校				東京学芸大 学学芸学部 附属竹早 中学校		東京学芸大 学学芸学部 附属中学校 (附属追分中 学校 と併合)	東京学芸大 学学芸学部 附属竹早中 学校		東京学芸大 学東京第一師 範学校竹早附 属中 学校					中学校																	
						東京学芸大学学芸学部附属豊 島小学校 (～1964年閉校)										東京学芸大 学東京第二師 範学校豊島附 属小学 校	小学校	豊島地区															
東京学芸大学 附属幼稚園小金井園舎		東京学芸大学教育学部附 属幼稚園小金井園舎		東京学芸大 学教育学部 附属幼稚園 (小金井)	東京学芸大 学学芸学部 附属幼稚園 (小金井)		東京学芸大 学学芸学部 附属幼稚園 小金井園舎									幼稚園	小金井地区																
東京学芸大学 附属小金井小学校		東京学芸大学教育学部 附属小金井小学校				東京学芸大学学芸学部 附属小金井小学校												小学校															
東京学芸大学 附属小金井中学校		東京学芸大学教育学部 附属小金井中学校				東京学芸大学学芸学部附属小金井中学校										東京学芸大 学東京第二師 範学校小金井 附属中 学校		中学校															
						東京学芸大学学芸学部附属追 分小学校 (～1961年閉校)										東京学芸大 学東京第二師 範学校追分附 属小 学校	小学校	追分地区															
																東京学芸大 学学芸学部附 属追分中 学校 (～ 1954年廃止)	東京学芸大 学東京第二師 範中 学校		中学校														
東京学芸大学 附属大泉小学校		東京学芸大学教育学部 附属大泉小学校				東京学芸大学学芸学部附属大泉小学校										東京学芸大 学東京第三師 範学校大泉附 属小 学校	小学校	大泉地区															
東京学芸大学 附属国際中 等 教育 学校	東京学芸大 学附属大泉 中 学校	東京学芸大学教育学部 附属大泉中学校				東京学芸大学学芸学部附属大泉中学校										東京学芸大 学東京第三師 範中 学校大泉附 属中 学校	中学校																
	東京学芸大 学附属高等 学校 大泉校舎	東京学芸大学教育 学部附属高等 学校 大泉校舎															高等学校																
東京学芸大 学附属特別 支援 学校	東京学芸大 学附属養護 学 校	東京学芸大学教育学部附属養護学 校				東京学芸大 学学芸学部 附属 養護学 校										若竹学級 (東京学 芸大学学芸部 附 属中 学校内に設 置)	特別支援 学校	東留米地区															

年 表

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1872	明治 5		東京に官立師範学校設置／学事奨励二関スル太政官布告。学制公布
1873	明治 6	東京府小学教則講習所開設	
1876	明治 9	3月 東京府小学師範学校に改称 9月 東京府小学師範学校附属小学校開設 11月 東京府師範学校、東京府師範学校附属小学校に改称	
1879	明治 12		教育令施行（学制廃止）
1880	明治 13		教育令改正
1881	明治 14		小学校教員心得公布 師範学校教則大綱制定
1883	明治 16		府県立師範学校通則制定
1885	明治 18		内閣制度創設、初代文部大臣に森有礼
1886	明治 19		帝国大学令、師範学校令、中学校令、小学校令制定（教育令廃止） 教科用図書検定条例制定
1887	明治 20	1月 東京府尋常師範学校、東京府尋常師範学校附属小学校に改称	教科用図書検定規則制定
1889	明治 22	8月 東京市小石川区竹早町に移転	
1890	明治 23		教育二関スル勅語（教育勅語）公布
1891	明治 24		小学教則大綱制定
1893	明治 26		実業補習学校規程制定
1897	明治 30		師範教育令制定（師範学校令廃止）
1898	明治 31	4月 東京府師範学校、東京府師範学校附属小学校に改称	
1900	明治 33	2月 東京市小石川区竹早町に東京府女子師範学校開設 4月 東京府女子師範学校附属小学校開設 9月 東京府師範学校、東京市赤坂区青山北町に移転	小学校令改正（義務教育を4年に統一）
1902	明治 35		臨時教員養成所官制公布
1903	明治 36		小学校国定教科書令公布
1904	明治 37	5月 東京府女子師範学校附属幼稚園開設	
1907	明治 40		小学校令改正（義務教育を6年に統一） 師範学校規程制定
1908	明治 41	4月 本科第一部（4年）、二部（1年）、予備科（1年）となる 11月 東京府青山師範学校、東京府青山師範学校附属小学校に改称 北豊島郡東鴨村大字池袋に東京府豊島師範学校開設	
1911	明治 44	4月 本科二部設置（1学級） 東京府豊島師範学校附属小学校開設	
1917	大正 6		臨時教育会議開始
1918	大正 7	3月 東京府青山師範学校に附属商業補習学校、東京府豊島師範学校に附属農業補習学校開設	
1920	大正 9	4月 西多摩郡青梅町に東京府立農業教員養成所開設	実業補習学校規程改正
1921	大正 10	3月 東京府立農業教員養成所廃止 4月 東京府立農業補習学校教員養成所開設	
1922	大正 11		臨時教員養成所再設置
1925	大正 14	4月 予備科廃止、本科第一部5年制に	師範学校規程改正（第一部5年制発足） 陸軍現役将校学校配属令公布

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1926	大正 15 / 昭和元	4月 各師範学校に専攻科設置	
1931	昭和 6	4月 本科第二部修業年限が2ヶ年に	師範学校規程改正(第二部2年制発足)
1935	昭和 10	4月 東京府立青年学校教員養成所発足	青年学校令公布
1936	昭和 11	4月 東京府青山師範学校、世田谷区下馬町に移転 9月 東京府北多摩郡東久留米村に成美荘開設	
1937	昭和 12	4月 東京府立青年学校教員養成所、目黒区駒場に移転	
1938	昭和 13	4月 東京府大泉師範学校開設 9月 東京府大泉師範学校附属小学校開設	
1939	昭和 14	4月 傷痍軍人東京小学校教員養成所、東京府大泉師範学校に併置 東京府立青年学校教員養成所は修業年限が3ヶ年となり、赤坂区青山北町(旧青山師範学校跡)に移転	
1940	昭和 15	10月 東京府立青年学校教員養成所、北多摩郡調布町に移転	
1941	昭和 16	4月 附属小学校はすべて附属国民学校に	国民学校令公布
1943	昭和 18	4月 東京第一師範学校男子部、東京第一師範学校女子部、東京第二師範学校、東京第三師範学校にそれぞれ改称 7月 東京府立青年学校教員養成所から東京都立青年学校教員養成所に改称	師範教育令改正、新師範学校規程実施 東京都制公布
1944	昭和 19	4月 文京区駒込東片町に東京第二師範学校女子部開設 東京第二師範学校男子部に改称 東京都立青年学校教員養成所から東京青年師範学校に改称 8月 東京第一師範学校附属幼稚園休園	師範学校規程改正
1945	昭和 20	4月 東京第二師範学校女子部附属国民学校開設 空襲により東京第二師範学校男子部全校舎焼失 5月 空襲により東京青年師範学校校舎焼失 10月 傷痍軍人東京国民学校教員養成所、特設東京男子国民学校訓練養成所に改称	ポツダム宣言受諾 文部省「新日本建設の教育方針」発表
1946	昭和 21	4月 専攻科廃止 5月 東京第二師範学校男子部、北多摩郡小金井町に移転	米国教育使節団第一次報告書発表 教育刷新委員会設置
1947	昭和 22	4月 東京第一師範学校男子部附属国民学校を東京第一師範学校男子部附属小学校に、東京第一師範学校女子部国民学校を東京第一師範学校女子部附属小学校に、東京第二師範学校男子部附属国民学校を東京第二師範学校男子部附属小学校に、東京第三師範学校国民学校を東京第三師範学校附属小学校に、東京第二師範学校女子部国民学校を東京第二師範学校女子部附属小学校にそれぞれ改称 東京第一師範学校男子部附属中学校、東京第一師範学校女子部附属中学校、東京第二師範学校附属中学校、東京第二師範学校女子部附属中学校開設	日本国憲法施行 教育基本法・学校教育法公布 文部省「学習指導要領一般編一試案一」発行 新制小学校・新制中学校発足
1948	昭和 23		新制高等学校発足/教育委員会法発布

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1949	昭和24	5月 国立大学設置法により、東京学芸大学設置、5分校(世田谷、竹早、小金井、大泉、追分)、1分教場(調布)一部(4年課程):初等教育学科、中等教育学科、二部(2年課程):初等教育学科、中等教育学科、幼稚園教育学科設置 東京学芸大学東京第一師範学校世田谷附属小学校、東京学芸大学東京第一師範学校世田谷附属中学校、東京学芸大学東京第一師範学校女子部附属幼稚園、東京学芸大学東京第一師範学校女子部竹早附属小学校、東京学芸大学東京第一師範学校竹早附属中学校、東京学芸大学東京第二師範学校豊島附属小学校、東京学芸大学東京第二師範学校小金井附属中学校、東京学芸大学東京第三師範学校大泉附属小学校、東京学芸大学東京第三師範学校大泉附属中学校、東京学芸大学東京第二師範学校追分附属小学校、東京学芸大学東京第二師範学校追分附属中学校にそれぞれ改称 7月 第一回入学式	教育職員免許法・文部省設置法・国立学校設置法公布 日本教育大学協会発足 教育刷新委員会、教育刷新審議会に改称
1950	昭和25	5月「東京学芸大学学則」制定	国立大学協会発足 第二次米国教育使節団来日
1951	昭和26	3月 東京第一師範学校、東京第二師範学校、東京第三師範学校、東京青年師範学校廃止(調布分教場廃止) 4月 東京学芸大学学芸学部附属世田谷小学校、東京学芸大学学芸学部附属世田谷中学校、東京学芸大学学芸学部附属幼稚園、東京学芸大学学芸学部附属竹早小学校、東京学芸大学学芸学部附属竹早中学校、東京学芸大学学芸学部附属豊島小学校、東京学芸大学学芸学部附属小金井中学校、東京学芸大学学芸学部附属大泉小学校、東京学芸大学学芸学部附属大泉中学校、東京学芸大学学芸学部附属追分小学校、東京学芸大学学芸学部附属追分中学校にそれぞれ改称	学習指導要領(小・中・高)第一次改訂
1952	昭和27	4月「東京学芸大学カリキュラム」策定・実施 特別教科(書道)教員養成課程(4年課程)設置	中央教育審議会(中教審)設置(教育刷新審議会廃止)
1953	昭和28	3月 追分分校廃止 4月 聾学校教員養成課程(2年課程)設置	
1954	昭和29	4月 学芸専攻科(教育専攻、芸術・書道専攻)設置 附属竹早中学校と追分中学校を廃止し、附属「新設」中学校を設置 東京学芸大学学芸学部附属高等学校開校(世田谷区下馬に本部、文京区竹早町に竹早校舎) 6月 附属「新設」中学校に特殊学級(若竹学級)開設	義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する臨時措置法・教育公務員特例法の一部を改正する法律(教育二法)公布
1955	昭和30	3月 竹早分校、大泉分校廃止 4月 2年課程廃止、初等教育学科の選択必修として「教育・心理」設置 「東京学芸大学カリキュラム」第一次改訂 附属「新設」中学校を附属中学校に改称	学習指導要領(高)第二次改訂
1956	昭和31		地方教育行政の組織及び運営に関する法律、新教育委員法公布・施行 初の全国学力調査
1957	昭和32	3月 附属小金井中学校池袋教室(1学級)を小金井に統合 4月 附属幼稚園小金井園舎開設	

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1958	昭和33	小金井分校、約10万坪の敷地を確保	学習指導要領(小・中)第二次改訂
1959	昭和34	4月 東京学芸大学附属小金井小学校開設	
1960	昭和35	4月 初等教育学科を初等教育教員養成課程、中等教育学科を中等教育教員養成課程にそれぞれ改称 特殊教育教員養成課程(聾教育専攻、養護学校教育専攻)を設置 臨時養護学校教員養成課程設置 学芸専攻科に保健体育専攻設置 附属中学校の特殊学級が独立し、附属養護学校開設 附属竹早中学校に改称	学習指導要領(高)第三次改訂
1961	昭和36	3月 附属追分小学校閉校 4月 特別教科(美術・工芸)教員養成課程設置	学校教育法改正(高等専門学校設置等) 高校生急増対策法公布
1962	昭和37	4月 特別教科(音楽)教員養成課程設置	
1963	昭和38	10月 附属言語指導研究施設(基礎部門)設置	教科書無償措置法公布
1964	昭和39	3月 世田谷分校、小金井分校廃止 附属図書館、小金井地区に統合 附属豊島小学校閉校 4月 学芸学部を学芸部と教育部の2部生から、第一部、第二部、第三部の3部制に改組 附属幼稚園(竹早)、附属幼稚園(小金井)に改称	国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令公布
1965	昭和40	4月 特別教科(保健体育)教員養成課程設置 附属大泉中学校に海外帰国子女教育学級開設	
1966	昭和41	4月 学芸学部を教育学部に、学芸専攻科を教育専攻科に改称 学部の課程として、初等教育教員養成課程(A類)、中等教育教員養成課程(B類)、特殊教育教員養成課程(C類)、特別教科教員養成課程(D類)を設置 大学院教育学研究科(学校教育専攻、数学教育専攻、理科教育専攻、英語教育専攻)修士課程設置 「東京学芸大学カリキュラム」第二次改訂 大学の学部名称変更に伴い、東京学芸大学教育学部附属世田谷小学校、東京学芸大学教育学部附属世田谷中学校、東京学芸大学附属高等学校、東京学芸大学教育学部附属幼稚園(竹早)、東京学芸大学教育学部附属竹早小学校、東京学芸大学教育学部附属竹早中学校、東京学芸大学教育学部附属養護学校、東京学芸大学教育学部附属幼稚園(小金井)、東京学芸大学教育学部附属小金井小学校、東京学芸大学教育学部附属小金井中学校、東京学芸大学教育学部附属大泉小学校、東京学芸大学教育学部附属大泉中学校にそれぞれ改称 6月 東京学芸大学教育学部附属養護学校、東久留米に移転	東京学芸大学を除く他の6つの学芸大学は教育大学と改称、また各地の大学の学芸学部はすべて教育学部に改称
1967	昭和42	4月 幼稚園教員養成課程(E類)設置 大学院教育学研究科に国語教育専攻、社会科教育専攻、音楽教育専攻設置 附属言語指導研究施設を附属特殊教育研究施設に改組・改称	
1968	昭和43	4月 大学院教育学研究科に美術教育専攻、保健体育教育専攻、家政教育専攻設置	学習指導要領(小)第三次改訂

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1969	昭和44	4月 臨時肢体不自由児教育教員養成課程、特別教科(数学)教員養成課程設置 附属大泉小学校に海外帰国子女教育学級開設 10月 附属幼稚園(竹早)を竹早園舎、附属幼稚園(小金井)を小金井園舎と改称	学習指導要領(中)第三次改訂
1970	昭和45	『東京学芸大学二十年史』刊行	学習指導要領(高)第四次改訂
1971	昭和46	4月 附属教育工学センター、保健管理センター設置	
1973	昭和48	3月 臨時養護学校教員養成課程および臨時肢体不自由児教育教員養成課程廃止 4月 臨時情緒障害児教育教員養成課程および特殊教育特別専攻科(精神薄弱教育専攻)設置 10月 教育学部を第一部、第二部、第三部、第四部の4部に改組	
1974	昭和49	4月 大学院教育学研究科に障害児教育専攻設置 10月 東京学芸大学教育学部附属高等学校大泉校舎設置、海外帰国子女学級開設	
1975	昭和50	4月 大学院教育学研究科に技術教育専攻設置 附属養護学校幼稚部開設	
1976	昭和51	5月 教育専攻科の音楽専攻、美術・工芸専攻、保健体育専攻廃止 附属教育実習研究指導センター設置	
1977	昭和52		学習指導要領(小・中)第四次改訂
1978	昭和53	4月 全国共同利用施設海外子女教育センター設置	学習指導要領(高)第五次改訂
1979	昭和54	4月 「東京学芸大学カリキュラム」第三次改訂	大学共通第一次学力試験実施 養護学校の義務化
1980	昭和55	4月 有害廃棄物処理施設設置	
1982	昭和57	4月 データステーション設置	
1983	昭和58	3月 臨時情緒障害児教育教員養成課程廃止	
1984	昭和59	7月 放射性同位元素総合実験施設設置	臨時教育審議会設置(～1987年まで)
1986	昭和61	4月 中等教育教員養成課程職業科専攻の学生募集停止	
1987	昭和62	5月 小金井農場を改組し、附属野外教育実習施設設置	
1988	昭和63	3月 教育専攻科の書道専攻廃止 4月 国際文化教育課程(K類)、人間科学課程(N類)、情報環境科学課程(J類)、芸術課程(G類)設置、教員養成課程を「教育系」、新課程を「教養系」と呼称 カリキュラム改訂	教育職員免許法改正 単位制高等学校発足
1989	昭和64 /平成元	12月 データステーションを改組し、情報処理センター設置	学習指導要領(小・中)第五次改訂、 同(高)第六次改訂 初任者研修制度実施
1990	平成2	4月 教育系カリキュラム改訂	大学入試センター試験実施 生涯学習振興法公布
1991	平成3	4月 聾学校教員養成課程、養護学校教員養成課程、言語障害児教育教員養成課程を障害児教育教員養成課程に改組	
1992	平成4	4月 大学院教育学研究科に「教養系」新課程に対応する15の修士講座を創設、学術修士学位を新設	学校週5日制実施
1993	平成5	11月 留学生教育研究センター設置	
1994	平成6	6月 附属野外教育実習施設を附属環境教育実践施設に改組・改称	高等学校「総合学科」設置

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
1995	平成7	4月「東京学芸大学カリキュラム」第四次改訂	
1996	平成8	4月 大学院連合学校教育学研究科(学校教育学専攻)博士課程設置	
1997	平成9	4月 大学院教育学研究科に総合教育開発専攻(夜間課程)設置、昼夜間講制開始 附属教育実践総合センター設置(附属教育工学センターおよび附属教育実習研究指導センターを改組・拡充)	
1998	平成10	4月 留学生センター設置	学習指導要領(小・中)第六次改訂
1999	平成11	3月『東京学芸大学五十年史』刊行	学習指導要領(高)第七次改訂
2000	平成12	4月 教育系を、従来のA類とE類を統合して、初等教育教員養成課程(A類)、B類とD類を統合して中等教育教員養成課程(B類)に再編し新たに障害児教育養成課程(C類)を設置 教養系を、生涯学習課程(L類)、人間福祉課程(N類)、国際理解教育課程(K類)、環境教育課程(F類)、情報教育課程(J類)、芸術文化課程(G類)の6課程に再編 教員養成カリキュラム開発研究センター、現職教員研修支援センター設置	
2001	平成13		文部科学省(文科省)発足
2002	平成14	4月 海外子女センターを国際教育センターに改称	
2003	平成15	11月 辟雍会(東京学芸大学同窓会)設立	国立大学法人法施行
2004	平成16	4月 国立大学法人東京学芸大学発足 附属特殊教育研究施設・附属教育実践総合センターを教育実践研究支援センターに改組、改称 大学の法人化に伴い、東京学芸大学附属世田谷小学校、東京学芸大学附属世田谷中学校、東京学芸大学附属高等学校、東京学芸大学附属幼稚園竹早園舎、東京学芸大学附属竹早小学校、東京学芸大学附属竹早中学校、東京学芸大学附属幼稚園小金井園舎、東京学芸大学附属小金井小学校、東京学芸大学附属小金井中学校、東京学芸大学附属大泉小学校、東京学芸大学附属大泉中学校、東京学芸大学附属高等学校大泉校舎、東京学芸大学附属養護学校にそれぞれ改称	
2006	平成18		教育基本法改正・施行
2007	平成19	4月 教育系として養護教育教員養成課程(D類)設置 教養系を人間社会科学課程(N類)、国際理解教育課程(K類)、環境総合科学課程(F類)、情報教育課程(J類)、芸術スポーツ文化課程(G類)の5課程に再編 障害児教育教員養成課程を特別支援教育教員養成課程(C類)に改称 附属大泉中学校と附属高等学校大泉校舎を統合・再編して、東京学芸大学附属国際中等学校を開設 東京学芸大学附属特別支援学校に改称	学校教育法改正(盲・聾・養護学校の特別支援学校への一本化)
2008	平成20	4月 教職大学院設置	学習指導要領(小・中)第七次改訂
2009	平成21		教員免許更新制度開始 学習指導要領(高)第八次改訂、同(特)初公示
2011	平成23	4月 環境教育実践施設を環境教育研究センターに改称 10月 理科教員高度支援センター設置	

西暦(年)	和暦(年)	本学関係の動き	教育行政・教育界の動き
2012	平成 24	4月 大学史資料室開室	
2013	平成 25	3月 教員養成開発連携センター設置	
2014	平成 26	4月 学生支援センター設置	
2015	平成 27	4月 教養系を教育支援課程(E類)1課程に再編し、従来の教育系を学校教育系、教養系を教育支援系と改称	学習指導要領一部改訂(特別の教科・道徳)
2019	平成 31 ／令和 元	4月 大学院教育学研究科再編(修士課程における教員養成機能の教職大学院への移行、修士課程の教育支援人材養成の高度化を図る課程へ) 情報処理センターをICTセンターに改称 教員養成カリキュラム開発研究センターを次世代教育研究センターに改称 特別支援教育・教育臨床サポートセンター、教育インキュベーションセンター設置	
2021	令和 3	4月 こどもの学び困難支援センター、高校探究プロジェクト設置	大学入学共通テスト実施
2022	令和 4	4月 次世代教育研究センター、国際教育センター、教員養成開発連携センター、高校探究プロジェクトを統合し、先端教育人材育成推進機構設置	
2023	令和 5	創基 150 周年	

東京学芸大学 150 年の歩み 1873-2023 [電子版]

2023 年 6 月 30 日 第一版第一刷発行

編 者 国立大学法人 東京学芸大学

発行者 田中 千津子

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-6-1

電話 03 (3715)1501 (代)

発行所 株式会社 学文社

FAX 03 (3715)2012

<https://www.gakubunsha.com>

©Tokyo Gakugei University 2023

無断転載・再配布を禁じます。

ISBN978-4-7620-3245-5